

# 通院、買い物お連れします

今年2月に設立した高山市のNPO法人「スマイルニ」が、高齢者らを補助しながら乗用車に乗せ、病院や買い物に連れて行く「福祉有償運送」をスタートさせた。22日の第1便を皮切りに、旧高山市内を中心とした市全域で対応。稲尾富夫理事長(66)は「こうした移動支援があるとご存じない方も多いと思う。存在を広めて継続していきたい」と意気込む。(平田志苑)



昨夏に自動車リース会社を定年退職した稲尾さんが法人を立ち上げたきっかけは、1人暮らしの父が93歳でも車を運転しなければいけなかったこと。「この地域は免許を返納したら身動きできなくなる人が多い。何とかできんかと感じていた」

集落が散在する同市丹生川町出身で、大学進学を機に離郷。

## 身体障害者、要介護・支援者 外出に強い味方



利用者の降車を補助する稲尾理事長(右)＝高山市桐生町で

長く名古屋圏で暮らしてきて、何を故郷に貢献したいとずっと思っていた」とも語る。市内に他の事業者もあるが、不足しているのが現状。運輸局の認可

## 高山のNPO・スマイルニ「福祉有償運送」スタート

を得て、車1台を購入して事業を始めた。遠方の友人に会いに行くなど、幅広い使い方ができる。坂の多い同市宗献寺町で暮らす佐藤昭子さん(87)は、3キロほどの距離にある桐生町の寺院に月1度通うために利用。稲尾理事長に支えられながら、つえをついて乗り込み「本当に助かります。ありがたい」と感謝を口にした。

対象は、身体障害のある人、要介護と要支援の人で、公共交通機関を使うのが難しいとされる場合。事前に有料会員として登録し、前日までに予約する。車いすでの乗車も可能で、付き添いも同乗できる。料金はメーター制で、2千600円ほど。平日の午前8時半～午後5時に運行し、運転手が空いていれば時間外や休日にも対応する。

「ボランティアの延長みたいなもの。正直、赤字覚悟」と明かす稲尾理事長は、協賛者も募っている。別事業として、ゴミ出しや破れた網戸の交換など家事支援も行う。独居高齢者は遠方に息子や娘が住んでいる例も多く、乗車時に利用者の様子を親族に伝えるサービスを追加でき、見守り機能を果たすことも狙う。NPO法人「スマイルニ」＝090(3018)1703



下石版画の (土岐)

千506 高山市七

萩原通信

飛騨通信

美 高

版 掛

無料 売 何で

株式会社

14

岐阜市本 (県美)